

第4回「福島第一原子力発電所廃炉検討委員会」

議事概要

日時：2015年3月4日(水) 10:00～12:00

場所：3 東洋海事ビル B+C 会議室

出席者(敬称略)：

(委員長) 宮野

(幹事) 田中

(委員) 浅沼、内田、可児、三倉、高田、瀧口、奈良林、服部、早瀬、蛭沢、山内、山口、
山中、林道

(オブザーバー) 福田、森山、鈴木、藤田、堀池、上塚、倉崎(NDF)、大橋(IRID)、滝沢(MRI)
(事務局) 荒井

1. 委員長挨拶

委員長より冒頭のあいさつがあり、また新たに三倉委員が委員に加わったことが紹介された。

2. 議事録の確認

前回の第3回廃炉検討委員会の議事録については原案通り承認された。

3. 分科会の活動

3-1 リスク評価分科会(仮称)の設立

山口委員から、前回の議論を踏まえたリスク評価分科会の設立について説明があり、審議のうえ承認された。

3-2 建屋の構造的な検討分科会、事故提言・課題フォロー分科会、ロボット分科会の状況

各分科会の活動状況について、担当委員又は事務局から報告が行われた。

3-3 その他

日本原子力学会に関係する学会事故調の提言のフォローについて、学会企画委員会での検討状況が紹介された。

4. 春の年会企画セッションでの報告

春の年会の企画セッションでの説明資料について確認した。

5. 期末報告書について

廃炉委の期末報告書を毎年度末にまとめ残していきたいとの説明が委員長よりあり、

今年度の期末報告書(案)の紹介があった。

6. シンポジウムと秋の大会企画セッションについて

7月の福島でのシンポジウム、秋の大会における廃炉委の特別セッションについて、対応方針を議論した。その結果を踏まえ、再度検討することとなった。

7. 軽水炉安全技術・人材ロードマップの研究状況

日本原子力学会の特別専門委員会が対応している「軽水炉安全技術・人材ロードマップ」の検討状況について確認した。

8. その他

内田委員から、事故炉のFPの検討に関する水化学部会の活動が紹介された。

次回の委員会の日程について調整を行い、2015年5月27日(水)10:00～12:00とした。

以上